

ふえーぬ風

発行 〒901-1115
 沖縄県南部農業改良普及センター
 南風原町字山川517
 TEL:(098)-889-3515
 FAX:(098)-835-6010



おきなわ花と食のフェスティバル2025開催

～果樹・花き・野菜品評会結果～

「おきなわ花と食のフェスティバル2025」において、南部地区から多数の入賞がありました。さらに、これまでの活動実績が認められ、新里 聡氏が沖縄県農林漁業賞（園芸部門・個人）、JAおきなわ糸満支店果樹生産部会パッションフルーツ専門部会が同賞（園芸部門・団体）を受賞し表彰されました。受賞者のみなさま、おめでとうございます。今後とも、南部地区の農業振興に期待しています。

第32回野菜品評会 賞名	受賞者	品目名	市町村
農林水産大臣賞	伊森 正秀	大型ピーマン	八重瀬町
沖縄県知事賞	當間 栄吉	きゅうり	南風原町
内閣府沖縄総合事務局農林水産部長賞	(株) 南九州沖縄クボタ	ミニトマト	糸満市
沖縄県市長会長賞	久保田 敦	キャベツ	糸満市
沖縄県農業協同組合代表理事理事長賞	諸見里 安雄	さやいんげん（関西）	糸満市
沖縄県農業協同組合中央会会長賞	大城 敏寿	トマト	豊見城市
沖縄協同青果株式会社社長賞	伊森 辰夫	大型ピーマン	八重瀬町
沖縄県農業共済組合組合長理事賞	安座名 武次	中型ピーマン	八重瀬町
沖縄県青果物流通協議会会長賞	普天間 豊	サヤインゲン（関西）	南城市
第37回花き品評会 賞名	受賞者	品目名	市町村
沖縄県知事賞	照屋 弘人	小ぎく	糸満市
内閣府沖縄総合事務局長賞	金城 亮一	ストレリチア	南風原町
沖縄県農林水産部長賞	徳元 貞二	トルコギキョウ	糸満市
(一財)沖縄美ら島財団理事長賞	伊集 守和	ラン	八重瀬町
九州山口花き園芸連絡協議会長賞	新垣 紫吉	ラン	糸満市
第21回果樹品評会 賞名	受賞者	品目名	市町村
内閣府沖縄総合事務局長賞	山城 秀正	パッションフルーツ	糸満市

令和6年度 産地活動表彰 「おきなわブランド化貢献部門」（野菜）

JAおきなわ具志頭支店 野菜生産部会 ピーマン専門部

沖縄県農林漁業賞

園芸部門 個人 新里 聡（八重瀬町 ピーマン）

園芸部門 集団 JAおきなわ糸満支店果樹生産部会
 パッションフルーツ専門部会



（園芸技術普及班 宮城明生）

オクラの立ち枯れ対策について

いよいよオクラの播種・植付けが始まります。生育初期に起こりやすい立ち枯れは、低温下や排水不良ほ場、連作ほ場で多く見られます。また、2～3月は突発的な雨風も多い時期です。しっかりと事前に対策を行いましょう。

（園芸技術普及班 安次富由乃）



温度の確保

低温時には、ネットやビニール等で被覆し、保温・乾燥対策を行いましょう。



防風対策

防風ネット、防風垣（ソルゴー等）を活用します。



排水対策

オクラは過湿に弱いため、排水対策や雨水の流入防止、高畦等の対策を行いましょう。



水が溜まりやすい



雨水の流入



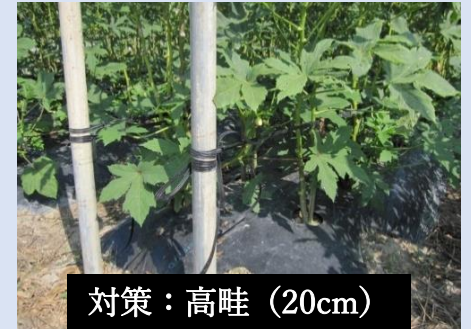
畦が低い



対策：通路の溝を掘り下げ



対策：雨水の流入防止



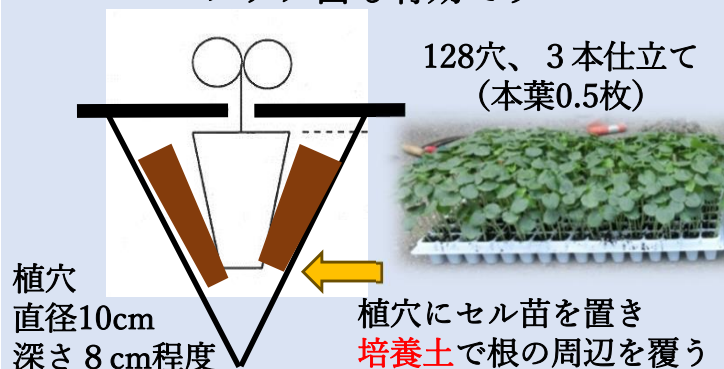
対策：高畦（20cm）

～これも気をつけましょう～

播種後、堆肥で被覆すると立ち枯れが発生しやすくなるため、培養土で被覆するようにしましょう。

	堆肥	堆肥＋ 立ち枯れ発生土壌	無処理
立ち枯れ率	22%	33%	0%

～プラグ苗も有効です～



低温期のハウス内温湿度管理について（ゴーヤー）

夜間、側窓を閉め切っていませんか？

側窓の閉め切りはハウス内が多湿になり、病気発生の原因になります。
病気が蔓延すると、薬剤散布の手間がかかる上に収量にも大きく影響します。保温もしつつ、病気対策重視の管理にしませんか？

斑点病



うどんこ病

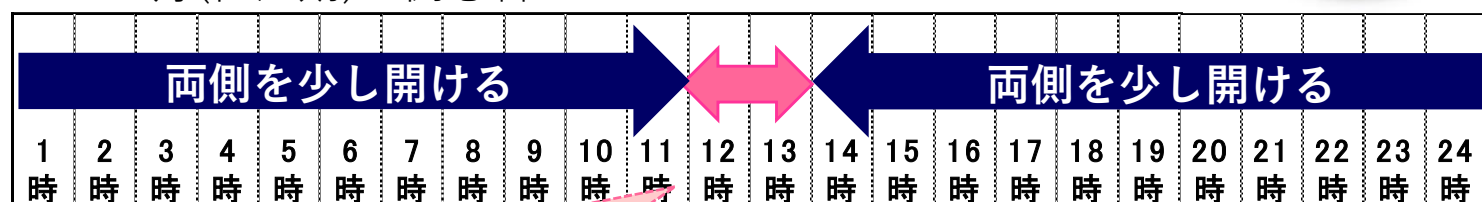


👉 提案

① 側窓は閉め切らずに、少しだけ開けておく
→保温 + 湿度は上げない(病気の予防)



1～3月(低温期)の側窓管理



30℃を超える場合はさらに開ける

※うち雨する場合は完全に閉める

表 斑点病の発病葉率

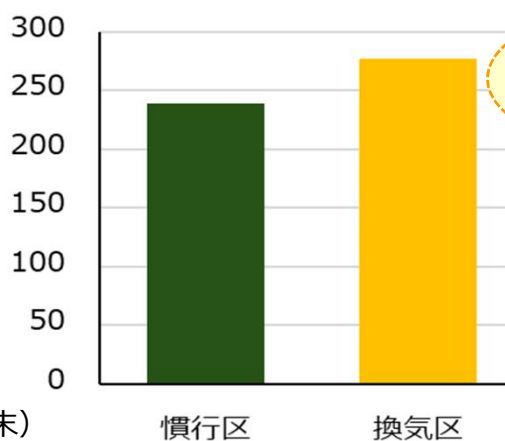
処理区	発病率(%)
慣行区	53.3
換気区	6.6

※慣行区：日中は開放、夜間は閉め切る

換気区：常時、少し開ける

※ 5葉/株の斑点病の発病有無を調査（3月末）

※農研センター成績書より（2024年）



少しの隙間なら
常時開放も影響なし！

病気が少ない分
収量確保に繋がる！

※10月上旬定植

※データは2株の収穫個数

図 1～3月の総収穫個数

👉 提案

②ハウス内に二重（内張）カーテンの設置

→直接風を当てない（草勢低下、急激な乾燥を防ぐ）



急激な乾燥はうどんこ病が広がる原因に…

少し開ける管理とセットでやると最強です！！

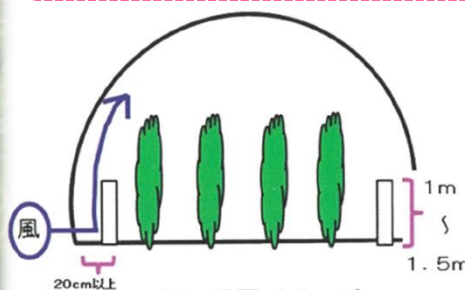


図. 設置イメージ



マンゴーの開花～収穫期の病害虫 & それ以外の果実の障害

開花～収穫までの時期に発生・相談の多い病害虫・果皮障害の一部を紹介します。

病害

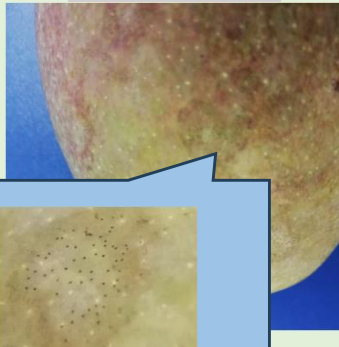
軸腐れ病



炭疽病



すす点病



対策

- ☑スケジュール防除による薬剤散布
- ☑感染源となる剪定残渣の除去
- ☑通気性の改善

すす症状・子のう果がまだら果症とは異なる

目指せ！高品質なマンゴー



虫害

ハダニ類



チャノキイロアザミウマ（スリップス）



ドクガ類



カイガラムシ類



対策

- ☑早期発見・早期防除
- ☑効果的な薬剤を選択し、十分量を散布する

より詳しい情報は・・・「マンゴーの栽培暦・防除スケジュール」あります。
栽培・防除の参考にされたい方は、普及センター果樹担当までお問合せください。
冊子「写真で見るマンゴーの病害虫と防除（沖縄県植物防疫協会）」も販売しています。

病害虫以外

まだら果症



成熟期の高湿度や結露、日当たり不良により発生しやすい。

対策

- ☑着果位置を高くし、日当たり改善
- ☑朝の換気など結露対策
- ☑通気性の改善

日焼け



強日射・高温で発生しやすい。

対策

- ☑袋かけ＋遮光ネットで予防。

薬害



高温・高湿度により起こりやすい。

対策

- ☑着果後の薬剤散布は、最小限になるよう計画的に
- ☑散布は涼しい時間帯に（園芸技術普及班 秋田愛子）

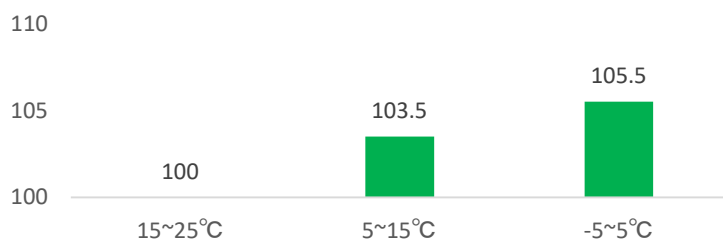
防寒対策で子牛を健康に

肉用牛の子牛の適温域は一般的に13~25℃とされ、寒冷時は体温を維持するためにエネルギー要求量が増加するので、その分飼料を多く給与する必要があります。

また、体温が下がることで、免疫力が低下し、病気にもかかりやすくなります。沖縄県の冬季(12月~2月)の平均気温は18℃前後ですが、大陸から強い北風が吹きつけるため、体感温度は更に低くなります。

加えて、降雨等により地面が濡れている場合も体温が低下しやすく、防寒対策が必要です。

適温(15~25℃)時を100とした場合の
体温維持に必要な平均摂食量



参考：公益社団法人中央畜産会・日本飼養標準肉用牛(2022年版)・東京都、丸井工文社、2023、p.131-132.

防寒対策に取り組もう！



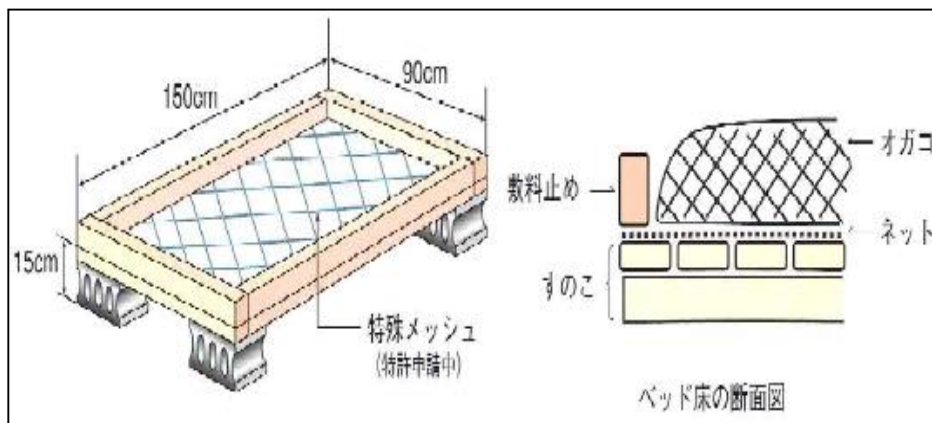
防風壁

防風壁は牛体に直接風が当たるのを防ぎ、体温の保持に役立ちます。板などで子牛の3方を囲い、入口は北以外に向け、上部は空けるようにしましょう！寒い北風を避けつつ、換気が行えます。



カーフジャケット

カーフジャケットは、換気を損なわずに寒さ対策ができます。子牛がよく下痢をする場合は、寒さが原因かもしれないので、着用をおすすめします！ネックウォーマーと併用すると、更に保温効果が高まります！！



子牛用高床ベッド

ベッドにおがくず等の敷料を使用することで、保温性が高まり、子牛が快適に過ごせます。また、高床にすることで、通気性が高まり、おがくずが長持ちします。長持ちすると言っても、敷料は湿っていると逆効果ですので、定期的に交換が必要です！



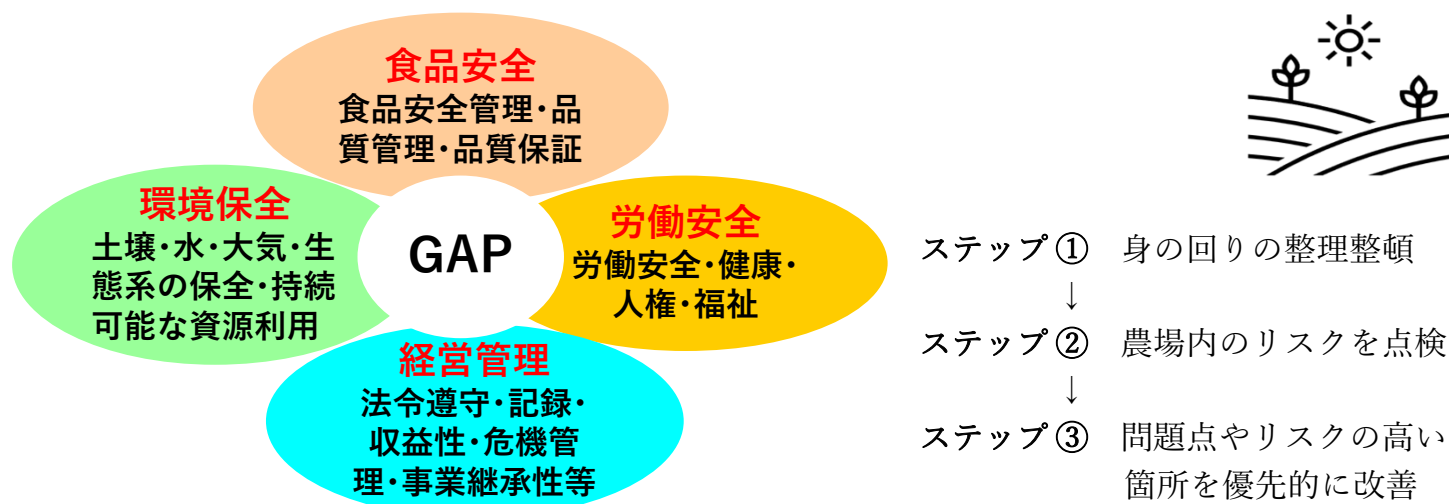
生産者のみなさん！「GAP」に取り組んでみませんか？

Good Agricultural Practice

良い 農業の 実践

グッド アグリカルチュラル プラクティス の頭文字をとってGAP

GAP（農業生産工程管理）とは、
持続可能な農業のための適正な実践



	✓	取り組み内容の例
準備段階	☐ 土壌分析を受け、肥料の種類・施用量を決定していますか（環境保全） ☐ 使用する農業用水の水質を確認していますか（食品安全）	
農薬の保管	☐ 専用の保管庫を設置し、必ず鍵をかけて管理していますか（食品安全・労働安全）	
栽培管理	☐ 防除履歴を記録し、農薬の総使用回数等を確認していますか（食品安全） ☐ 農薬散布時、適切な防護服で行っていますか（労働安全） ☐ 農薬や肥料などの使用記録を整理し、在庫管理をしていますか（経営管理） ☐ 事故や緊急時の対応を理解し、確認をしていますか（労働安全）	
収穫・調整・出荷	☐ 農薬の使用日と収穫前日数を確認し、収穫していますか（食品安全） ☐ 収穫物の輸送時に、落下や異物混入対策を行っていますか（食品安全）	

経営改善 ← **GAP実践** → 信頼とスキルアップ

1. 農産物の安全・安心の担保・・・消費者や取引先からの信頼確保
2. 畑周辺の自然環境の保全・・・いつまでも安心して住める環境づくり
3. 農作業事故防止・・・いつまでも健康で農業生産
4. 人権保護・・・一人ひとりが気持ち良く働ける環境づくり
5. 農業経営管理・・・資材コスト低減（肥料の適正施肥・資材管理等）

6次産業化を支援する事業の紹介

沖縄県では、沖縄の気候的特性や地域資源を活かした6次産業化を推進するため、農業者のうち加工に取り組み始めの方々に対し、地域特性を活かした“戦略的な商品開発”と“地産地消を踏まえた販路開拓”におけるトータル的な支援を実施しています。

起業開始

6次産業化スタートアップ事業

対象：県内の農林漁業者、県内の農林漁業者と連携した県内加工業者等（既存商品なし）
目的：基礎知識の習得、販路の確保

○ソフト支援

- ・商品開発支援
- ・商品開発に関するノウハウ習得のための集合研修

○ソフト支援（補助）

- ・農産加工に必要な機器・危機のレンタル
- ・新商品開発のための試作研究費、商品パッケージ、商品デザイン等に要する経費

企業化

県産農林水産物活用連携支援事業（予定）

対象：県内の農林漁業者、県内の農林漁業者と連携した県内加工業者等
目的：個別指導によるノウハウ習得と販路開拓

○ソフト支援

- ・商品開発に係る人材育成研修
- ・アシスタントによる伴走支援
- ・加工品グランプリ開催
- ・商談機会の提供
- ・テストマーケティング
- ・成果報告・異業種交流会

○ソフト支援（補助）

- ・既存商品のブラッシュアップ、市場調査、販路開拓に関する支援

規模拡大・業種間連携の構築

沖縄県6次産業化支援事業

対象：総合化事業計画認定者等
目的：生産基盤の増強、販路拡大（県外）

○6次産業化サポートセンターの設置

- ・経営課題の解決サポート（専門家による個別支援）
- ・認定事業者のフォローアップ

○ソフト支援

- ・新商品開発費（資材購入費、成分分析費等）
- ・市場調査費（会場借料、資料印刷費等）
- ・販路開拓費（商談会出展費用、旅費等）

○ハード支援（補助）

- ・新商品開発の生産に必要な機器、建物

小規模加工農家向け HACCP導入の手順

手引書の入手

衛生管理計画の作成

作成した計画の実行

実施したことの
記録・保管

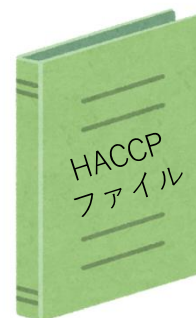


HACCPファイルのすすめ

営業許可更新の際などには、HACCPの取り組み状況をチェックされる可能性があります。おすすめしているのは、必要な書類を1冊のファイルにまとめる方法です。

ファイルにつづる書類の例

- ①製品説明書
- ②工程表
- ③衛生管理計画
- ④記録簿
- ⑤連絡体制図
- ⑥手引書



※必要な書類は業種によって異なります。
手引書を参考に書類を整理しましょう。

手引書のダウンロードはこちら！

厚生労働省ホームページ「食品等事業者団体が作成した業種別手引書」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000179028_00001.html

「ぐしちゃんピーマン」生産振興による地域活性化の取り組み

安全・安心でめざせトリプル3！



～単収・単価30%UPと化学肥料・化学合成農薬の3割減～

普及センターでは令和4年度より八重瀬町具志頭において、ピーマンのブランド化と次世代リーダーの育成を目的として『地域農業振興総合指導事業』を実施しています。「安全・安心でめざせトリプル3！」を取組のスローガンとし、「グリーンな栽培体系」や「スマート農業」、「産地活動PR」の3つのワーキングチームを設置し、農業者や関係機関、関連事業とも連携しながら地域活性化に取り組んでいます。



令和6年度事業推進会議

事業推進会議

事業推進の方向性と取り組み内容を検討

総合指導チーム会議

具体的な課題を検討



先進地視察（茨城県神栖市）

スマート農業

グリーンな栽培体系

産地活動PR

ピーマンハウスの環境モニタリングデータを活用し、施設内環境の改善による品質や単収の向上、自動開閉装置の活用による省力化等期待されている。



環境モニタリング機器組立実演会



環境測定装置の導入検討とデータ活用検討
(株)KDDI、沖縄セルラーアグリ&マルシェとの連携)



減農薬・減化学肥料の削減について技術的な向上を図りつつ、栽培に関するアンケート調査等により、具志頭ピーマン栽培の特徴を明確化する。



天敵利用や太陽熱土壌消毒について勉強会や現地検討会の実施



イオウくん煙器を利用したうどんこ病対策展示ほの設置（グリーンな栽培体系転換サポート事業との連携）

具志頭ピーマン(大型ピーマン)のブランド化や認知度を上げるための販促やPR活動を行い、差別化販売、単価アップに繋げる取組。



名称の取扱い説明会



ピーマン機能性勉強会



消費者向け広報作成支援

(普及企画班 安藤さやか)